

# ▶ ■ 工業株式会社 2016年3月期 第2四半期 決算補足資料



### 決算概要



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

売上高は前年同期比4.3%の減収。営業利益は前年同期比48.9%の増益。 中国建機部品事業および鉱山用ホイール事業の再建策の決定に伴う特別損失 52億円を計上。

(単位 億円)

	2014年度 2Q累計(A)	2015年度 2 <b>Q累計予想</b> (B) <sup>5月8日公表</sup>	2015年度 2Q累計(C)	前年同期比 (C-A)	予想対比 (C-B)
売 上 高	1,134	1,160	1,085	△49	△75
営 業 利 益 〈営業利益率〉	22 <1.9%>	30 <2.6%>	33 <3.0%>	+11	+3
経常利益	16	25	28	+12	+3
四半期純利益	9	12	Δ33	△42	△45
配当(円)	1.0	1.0	1.0	±0.0	±0.0

※2015年度より「親会社株主に帰属する四半期純利益」の名称に変更

### 2015年度第2四半期の経営環境



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

#### 2014年度第2四半期との比較

◆外部環境 ○-×:環境・影響の評価

				-	米国:回復が継続	
海	海外経済		× 中国:景気減速			
			-		東南アジア:景気は足踏み状態	
	+	<b>公</b> 又	¥	0	企業の収益改善により緩やかに回復	
B	本	経	済	×	個人消費や輸出入が停滞	

#### ◆当社グループ

AH 4	<b>Č</b> EN	古	**	0	メタルスプレッドが改善		
<b>数</b>	: 鋼 事 業 <del>  </del>		×	需要減少により粗鋼生産が前年割れ。建機部品向けを中心とした社内材の減少			
				0	円安効果が継続		
	自動車 ・ 産業 機 械 部 品 事 業			I	鉱山用ホイール:鉱山機械需要が依然低迷		
				×	履板・履帯:中国・東南アジアの需要が減少。自動車:軽自動車の販売が減少		

### 2015年度第2四半期の取り組み



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

外部環境が厳しさを増す中、収益改善諸施策とコスト削減 を徹底して推進し、前年度を上回る営業利益を達成できた。 また、大規模投資の立ち上げ時期にあたり、着実に計画を 推進した。さらに経営環境の激変に伴い、中国建機部品事 業および鉱山用ホイール事業の再建策を実行に移した。

#### <収益改善>

- ・グループ全体で省エネキャンペーン「エネ活2020」を推進
- ・発電事業の見直しにより新電力へ電力供給開始
- <大規模投資の立ち上げ>
  - ・トピー・エムダブリュ・メキシコ:2015年4月稼働開始
  - ・トピーファスナー・メキシコ : 2015年7月設立(2017年1月稼働予定)
  - 豊橋製造所新製鋼工場の本格稼働

#### <事業再建>

- ・中国建機部品事業 :青島トピー機械有限公司の休止、トピー履帯(中国)有限公司 への集約
- ・鉱山用ホイール事業:天津トピー機械有限公司の解散決定、綾瀬製造所への集約

### 中国建機部品事業の再建策

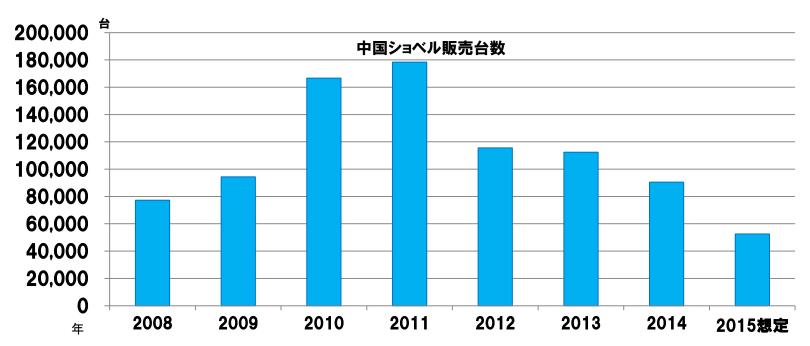


流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

- ・中国建機需要の激減により、能力が過剰となった中国の生産拠点を2社からトピー履帯(中国)1社に集約
- ・トピー履帯(中国)は、事業用資産の減損他、さらなる固定費の圧縮を実施し収益力を向上
- ・そのための一過性の損失として特別損失を計上

(出所)中国建設機械工業会



### 鉱山用ホイール事業の再建策

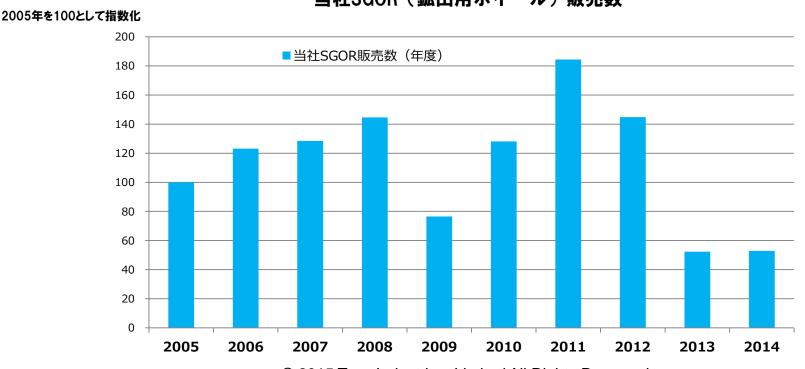


流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

- ・鉱山機械需要の激減により、中国の部品生産拠点である天津トピーを解散、 部品製造から組み立てまでを綾瀬製造所に集約
- ・綾瀬製造所は、さらなるコスト削減と技術力向上によって事業基盤を強化
- ・そのための一過性の損失として特別損失を計上

#### 当社SGOR(鉱山用ホイール)販売数



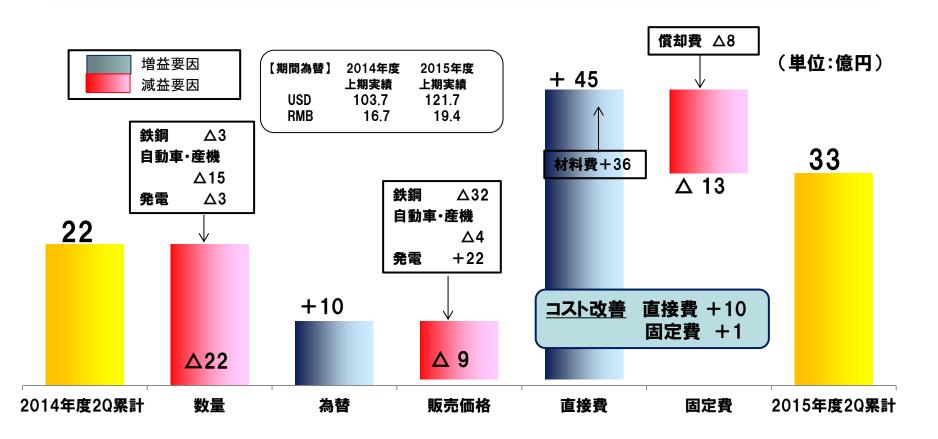
### 営業利益増減要因



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

鉄鋼事業のメタルスプレッドの改善、発電事業の電力供給先変更による販価の 上昇に加えて、諸改善の効果を積み上げた結果、11億円の増益。



### セグメント別業績



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

鉄鋼事業が2億円、発電事業は14億円の増益となったものの、自動車・産機 部品事業は6億円の減益。

#### (単位 億円)

	2014年度2	2Q累計(A)	2015年度	2Q累計(B)	前年同期上	比(B)-(A)
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄 鋼 事 業	363	14	331	16	△32	+2
自動車・産業 機械部品事業	699	24	668	18	△31	Δ6
発 電 事 業	35	Δ2	51	12	+16	+14
その他	37	7	35	7	Δ2	±Ο
消去	1	△21		△20	I	+1
連結計	1,134	22	1,085	33	△49	+11

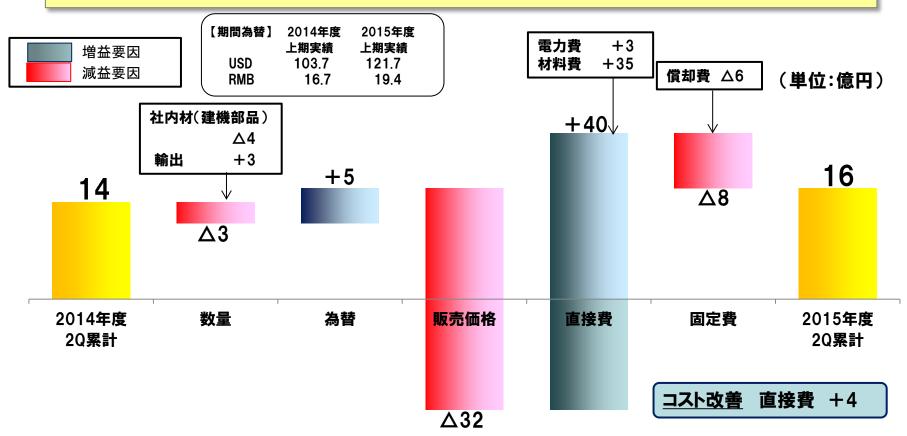
### 鉄鋼事業 営業利益増減要因



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

需要が減少する中、販売数量を維持するとともに、メタルスプレッドの改善やコスト 削減により2億円の増益。



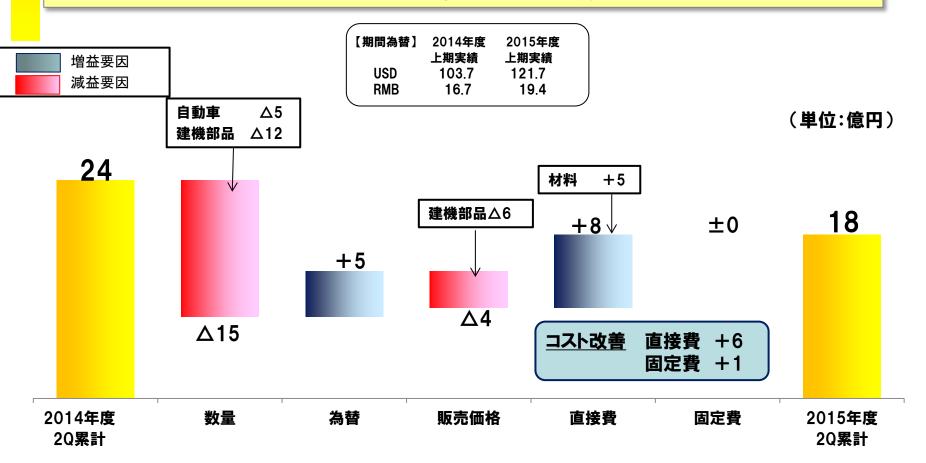
### 自動車·産業機械部品事業 営業利益増減要因



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

#### 徹底的なコスト削減を行ったものの、需要減少に伴う数量減により 6億円の減益。



### 地域別売上高比率



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

#### インドネシア新社の稼働開始等により、海外売上高比率は前年同期に比べ上昇。

上段:実績値 下段:合計売上高に対する比率

(単位:億円)

			日 本	米 国	中 国	その他	合 計
鉄	鋼事	業	288 26.5%	5 0.5%	0 0.0%	38 3.5%	331 30.5%
自動機構	加車 ・ 戒 部 品	産業事業	437 40.3%	123 11.3%	48 4.4%	60 5.6%	668 61.6%
発	電子	業	50 4.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	50 4.6%
そ	n	他	35 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0.1%	36 3.3%
合		計	810 74.6%	127 11.8%	48 4.4%	100 9.2%	1,085 100.0%

海外比率計:25.3%

#### <参考>2014年度第2四半期

<b>△</b> =J	886	112	64	72	1,134
合 討	78.2%	9.9%	5.6%	6.3%	100.0%

海外比率計:21.8%



### 第2四半期決算 当初予想(5/8公表)対比



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

#### 売上高は当初予想比6.5%の減収。営業利益は10%の増益。

#### (単位 億円)

	2014年度 2Q累計(A)	2015年度 20累計予想(B) 5月8日公表	2015年度 20累計実績(C) 11月5日公表	前年同期比 (C-A)	予想対比 (C-B)
売上高	1,134	1,160	1,085	△49	△75
営業利益 <営業利益率>	22 <1.9%>	30 <2.6%>	33 <3.0%>	+11	+3
経常利益	16	25	28	+12	+3
※四半期 <b>純利益</b>	9	12	△33	△42	△45
配当(円)	1.0	1.0	1.0	±0	±0

※2015年度より「親会社株主に帰属する四半期純利益」の名称に変更

### 2015年度第2四半期の経営環境



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

#### 当初予想(5/8公表)との比較

◆外部環境

○-×:環境・影響の評価

		_		_	米国:回復が継続	
海	外	経	経済×		中国:さらに景気減速	
			×	東南アジア:景気はやや減速		
	+	49 4		6 <b>2</b> 55		企業収益の改善により緩やかに回復
-	日本経済		_	個人消費、輸出入の停滞		

#### ◆当社グループ

	<b>ъ ж</b>	×	販売:建設向け需要および社内材の減少
鉄鋼	事業	0	メタルスプレッドの改善
自動車	・産業	×	国内建機:排ガス規制前の駆け込み需要の反動減
機械部	品事業	×	中国建機:景気減速による、さらなる需要の減少

### 通期業績予想の修正



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

売上高は当初予想比6.5%の減収を見込むが営業利益・経常利益は当初予想通り。中国建機部品事業および鉱山用ホイール事業の再建策の実行に伴う特別損失45億円\*を計上見込みのため、親会社株主に帰属する当期純利益は減益。

(\* 第2四半期に計上した特別損失52億円と、第3四半期以降に発生する為替換算調整勘定取崩益等7億円を織り込む)

(単位:億円)

	2014年度 通期実績	2015年度 通期当初予想(A) 5月8日公表	2015年度 通期修正予想(B) 11月5日公表	増減(B-A)
売 上 高	2,377	2,460	2,300	△160
営 業 利 益 〈営業利益率〉	64 <2.7%>	97 <3.9%>	97 <4.2%>	±0
経常利益	60	88	88	±0
※ 当期純利益	24	54	15	△39
配当(円)	4.0	6.0	6.0	±0

※2015年度より「親会社株主に帰属する当期純利益」の名称に変更

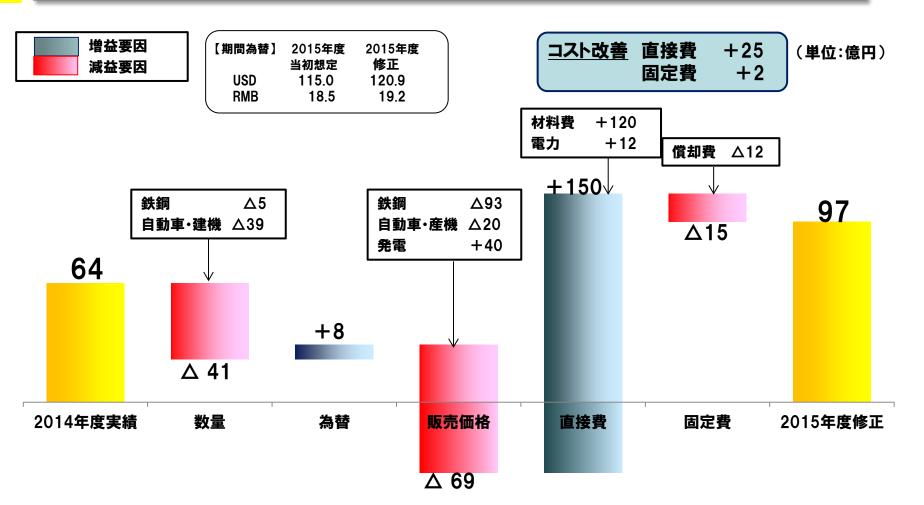
### 営業利益増減要因(2014実績対2015修正予想)



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

販売数量の減少等があったものの、鉄鋼事業のメタルスプレッドの拡大、発電事業の販価上昇、コスト改善の継続等により、営業利益は33億円の増加見込み。



### セグメント別業績予想の修正



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

鉄鋼事業は15億円の増益、また発電事業も31億円の増益となるが、自動車・産機部品事業は17億円の減益。

(単位 億円)

	2014 <b>£</b>	F度(A)		5年度 想(B)	前期比(B-A)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄鋼事業	722	34	715	49	Δ7	+15
自動車·産業 機械部品事業	1,510	69	1,400	52	Δ110	△17
発電事業	66	Δ9	105	22	+39	+31
その他事業	78	13	80	14	+2	+1
消去	_	△43	1	△40	_	+3
連結 計	2,377	64	2,300	97	△77	+33



### 中期連結経営計画 Growth & Change 2015



流れるように美しい、技術と品質。

粉店口擂

One-piece Cycle

0.66

#### 基本方針

グローバルでの成長と高収益体質への変革

- ■海外事業の量的成長 成長する新興国市場への対応 グローバルレベルで勝ち抜く事業基盤の実現
- ■国内事業の質的変革 強靭なコスト競争力の実現 競争力の高い商品、卓越した技術を武器に 高付加価値品を拡大 海外展開を支えるマザー工場としての機能強化

売上高営業利益率	6.4%
自己資本利益率(ROE)	9.6%
総資産利益率(ROA)	7.3%

ォ

計数計画				
売	上		高	2,815億円
(海	外 売 上	高比	率 )	25%
営	業	利	益	180億円
当	期	利	益	100億円

#### 重点テーマ

#### 海外事業の拡充(量的成長)

- 1. グローバルシェアの維持・拡大
- 2. グローバル供給体制の強化

#### 国内事業基盤の強化(質的変革)

- 1. 製鋼設備の新鋭化による製造コストの抜本的改善
- 2. 生産性向上「つくりの変革」・原価低減活動の深化
- 3. 戦略・高付加価値製品の開発と拡販

#### 経営の高度化

- 1. 業務プロセスの改革
- 2. グローバルでのグループ経営の高度化
- 3. グローバルで戦える技術力の強化
- 4. リスクマネジメントシステムの深化

### 中期連結経営計画の進捗状況



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

- ・鉱山機械需要および中国をはじめとした建設機械需要の激減等、 経営環境の大きな変化により、収益目標は未達。
- ・しかしながら、自動車・産業機械部品事業のグローバル供給体制確立、 圧倒的なコスト競争力の強化を狙った新製鋼工場の建設など、次の 成長への基盤づくりは着実に実行。
- ・また、経営環境の激変に伴いアルミホイール事業、中国建機部品 事業、鉱山用ホイール事業等の再建策を実行。
- ・経営の高度化のための諸施策も、当初計画通りに実行。

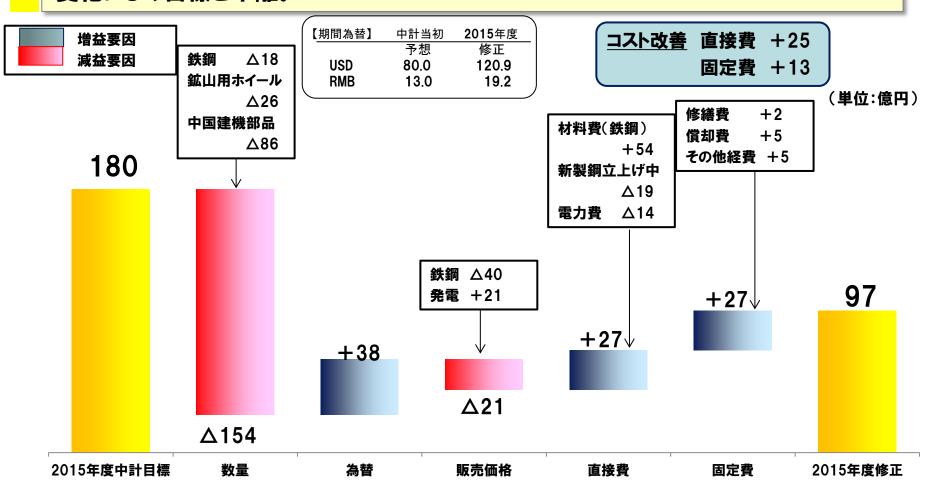
### 中計(2015年度)対2015年度修正予想 営業利益比較



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

徹底的なコスト削減や事業の再建策の効果が発現するものの、経営環境の大きな変化により目標と乖離。

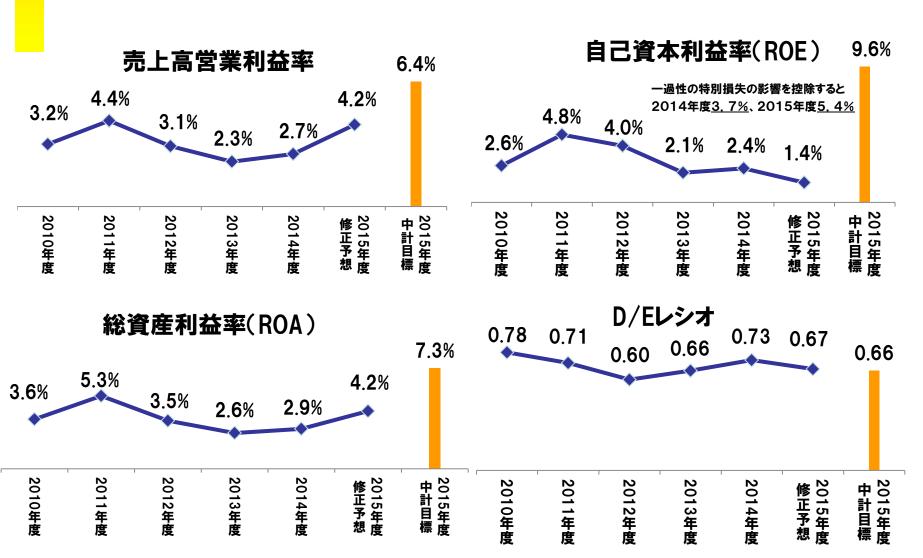


### 数値目標推移



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle



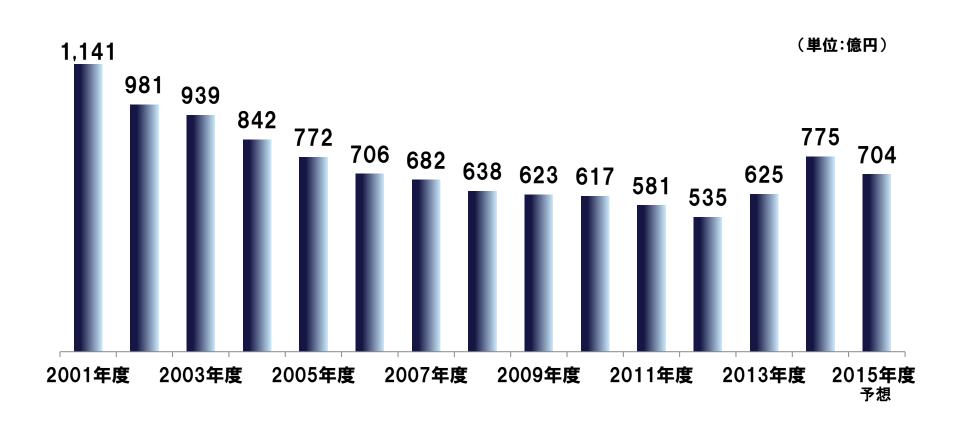
### 有利子負債



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

#### 2015年度は704億円(前期比△71億円)を予定。



### お客様からの表彰



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

トピー アメリカ (スチール ホイール)

#### 北米日産会社殿

・2015 Regional Supplier Quality Award Finalist 品質貢献度が高いサプライヤーとして受賞

・2015 Regional Supplier Initial Quality Certificate 不良率低減の達成を評価されたサプライヤーとして受賞

#### FCA(フィアット・クライスラー・オートモービルズ)殿

・OUTSTANDING QUALITY AWARD 2014 品質貢献度が高いサプライヤーとして受賞 (シャシーグループの中で1社のみ)





本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害につきましても、当社は一切責任を負いません。

## One-piece Cycle

流れるように美しい、技術と品質。